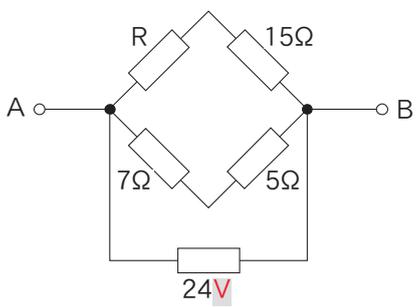
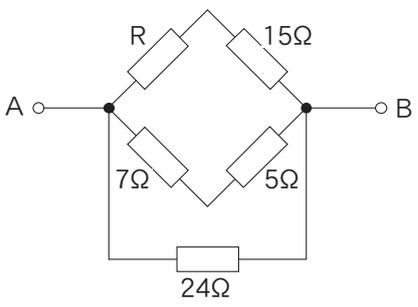


正誤表

下記において誤りがありましたのでお詫びとともに訂正します。

自動車整備士学科試験

四肢択一式 3級シャシ (分野別) 問題集

P37 【No. 14】	誤	(2) タイヤのドロプレーニングとは、タイヤの空気圧が低いままで高速走行をするときに現れる、タイヤの浪打現象がある。
	正	(2) タイヤのドロプレーニングとは、タイヤのエア圧が低いままで高速走行をするときに現れる、タイヤの波打ち現象である。
P63 【No. 1】	誤	(2) ウォータ・テンプレチャ・ランプが設けられている車両では、温度が規定値以上になるとランプが赤色に点灯又は点滅するのでインジケータ・ランプの機能を持ち合わせている。✕
	正	(2) ウォータ・テンプレチャ・ランプが設けられている車両では、温度が規定値以上になるとランプが赤色に点灯又は点滅するのでインジケータ・ランプの機能を持ち合わせている。
P74 【No. 19】	誤	
	正	
P75 【No. 1】 (解答にも訂正があります)	誤	(1) 高周波焼き入れは、高周波電流で鋼の中心内部まで加熱処理する焼き入れ操作をいう。✕
	正	(1) 高周波焼き入れは、高周波電流で鋼の中心内部まで加熱処理する焼き入れ操作をいう。
P83 【No. 4】	誤	(3) ギヤ・オイルの粘度は、粘度指数の大きいものほど温度による粘度変化の割合が大きい。✕
	正	(3) ギヤ・オイルの粘度は、粘度指数の大きいものほど温度による粘度変化の割合が大きい。
P98 P75 の【No. 1】の正解	誤	3
	正	1